

平成19年度中部日本養鶏研究会交流促進会及び 第2回研究講座を開催します

中部日本養鶏研究会は、下記のとおり総会及び研究講座を開催します。

当研究会は、東海、北陸、近畿の2府10県の養鶏関係者が相互研鑽を図り、地域内の養鶏産業の発展に寄与することを目的に活動している団体です。

今回は、自給率の向上が声高に叫ばれる昨今、飼料価格の高騰も相まって養鶏業界でも食品関連事業所から出される食品残渣の利用や自給飼料の利用拡大の動きが顕著になってきていることからこれらに関連した講演を行います。

記

- 1 日 時：平成20年3月4日（火）10時30分～16時40分
- 2 場 所：岡崎市竜美丘会館 501 会議室
（住所）〒444-0863 愛知県岡崎市東明大寺町5-1
（電話）0564-24-3951
- 3 交流促進会：10時30分～12時00分
静岡県、岐阜県、愛知県、三重県の養鶏関係試験研究機関等5機関からの15分程度の研究発表
- 4 研究講座：13時30分～16時40分
 - （1）演 題：「飼料としての食品残渣評価試験報告について（仮題）」
講 師：鎌田 壽彦 氏（東京農工大学農学部生物生産学科畜産学研究室教授）
 - （2）演 題：「わら専用稲を利用した粳付き米給与の取り組み－現状と今後の展開－（仮題）」
講 師：後藤 徳彦 氏（岐阜養鶏農業協同組合専務理事）

会員以外の方は、当日会費（1,500円）で聴講可能です。

事務局連絡先：〒444-3161 愛知県岡崎市大柳町字栗沢1
独立行政法人 家畜改良センター岡崎牧場内
中部日本養鶏研究会事務局：宮田、阿部、宮崎
TEL：0564-46-4581 FAX：0564-46-4587
e-mail：nlbc_okazaki@nlbc.go.jp